

JAFTMA

JAPAN FISHING TACKLE MANUFACTURERS ASSOCIATION

平成30年 7月31日 発行 第71号

第6回通常総会開催される

第6回通常総会は、去る平成30年6月14日（木）午後2時より、日本フィッシング会館8階会議室において開催されました。その概要についてお知らせいたします。

開会后、島野会長が挨拶し、ご来賓の経済産業省製造産業局生活製品課課長補佐 大滝義彦様からご挨拶をいただいた後、議案審議に入りました。

第1号議案 平成29年度事業報告に関する件（報告）、第5期（平成29年度）事業報告があった。

第2号議案 平成29年度決算報告に関する件、第5期（平成29年度）決算報告書の説明があり、満場異議なく可決承認した。

第3号議案 平成29年度監査報告に関する件、監事を代表して林隆雄監事が第5期（平成29年度）の事業報告・決算報告・その他理事の職務執行に関する監査報告があり、満場異議なく可決承認した。

第4号議案 平成30年・31年度役員選改選に関する件、議長より、理事および監事の全員が本通常総会を以て任期満了退任することになることから、役員選考委員会、大村委員長に新理事、新監事の提案を求め、以下の新理事、新監事を指名推薦し、満場異議なく原案通り可決承認した。

- 理事 島野 容三氏（株）シマノ 代表取締役社長 (再任)
- 理事 大村 一仁氏 富士工業（株） 代表取締役社長 (再任)
- 理事 加藤 誠司氏（株）ジャッカル 代表取締役会長 (再任)
- 理事 小松 智昭氏（一社）日本釣用品工業会 (再任)
- 理事 藤井 治幸氏（株）がまかつ 代表取締役社長 (再任)
- 理事 櫻井 孝行氏 櫻井釣漁具（株） 代表取締役社長 (再任)
- 理事 塩澤 直人氏（株）天龍 代表取締役社長 (再任)
- 理事 鈴木 健一氏（株）スズミエンタープライズ 代表取締役社長 (再任)
- 理事 篠倉 庸良氏（株）ささめ針 代表取締役社長 (再任)
- 理事 中道 成之氏（株）オーナーぱり 代表取締役 (再任)
- 理事 酒井 誠一氏（株）ティムコ 代表取締役社長 (再任)
- 理事 林 健児氏 ピュア・フィッシング・ジャパン（株）代表取締役 (再任)
- 理事 五十嵐正弘氏（株）アムズデザイン 代表取締役 (再任)
- 理事 高階 義尚氏 高階救命器具（株） 代表取締役社長 (再任)
- 理事 松下 和夫氏 京都大学 名誉教授 (再任)
- 理事 荒井 一郎氏（株）モーリス 代表取締役社長 (再任)
- 理事 土肥 正芳氏（株）土肥富 代表取締役社長 (再任)
- 理事 柿沼 清英氏（一社）日本釣用品工業会 (再任)
- 理事 岡田 信義氏 マルキュー（株） 代表取締役社長 (再任)



第6回通常総会の様子

CONTENTS

第6回通常総会開催される	P.1
第23回理事会開催報告	P.3
臨時理事会開催報告	P.5
平成30・31年度組織図	P.5
ジャパンフィッシングショー 2019～出展社募集始まる～	P.6
LOVE BLUE事業活動報告	P.7
日本フィッシング会館設備修繕計画	P.10
退任役員の紹介	P.10
会員動向	P.10
事務局だより	P.10

目次

JAFTMA NEWS

理事	齒朶 由美氏 (株)ハヤブサ 代表取締役社長	(再任)
理事	宇津木善生氏 (株)アピア 代表取締役社長	(再任)
理事	大竹 有司氏 グローブライド(株) 取締役	(新任)
理事	中野 郁夫氏 (株)サンライン 代表取締役社長	(新任)
理事	河原也寸志氏 (株)ヤマリア 代表取締役社長	(新任)
監事	鈴木 仁一氏 (株)スミス 代表取締役	(再任)
監事	森 幹雄氏 (株)もりげん 代表取締役	(再任)
監事	林 隆雄氏 五十鈴工業(株) 代表取締役社長	(再任)

次いで議長は臨時理事会を開催し、定款第32条の規定に基づき、会長、副会長、専務理事、常任理事の選任結果を次の通り発表され、満場異議なく原案通り可決承認された。

会長	島野 容三氏 (株)シマノ 代表取締役社長	(再任)
副会長	大村 一仁氏 富士工業(株) 代表取締役社長	(再任)
副会長	加藤 誠司氏 (株)ジャッカル 代表取締役会長	(再任)
専務理事	小松 智昭氏 (一社)日本釣用品工業会	(再任)
常任理事	藤井 治幸氏 (株)がまかつ 代表取締役社長	(再任)
常任理事	櫻井 孝行氏 櫻井釣漁具(株) 代表取締役社長	(再任)
常任理事	塩澤 直人氏 (株)天龍 代表取締役社長	(再任)
常任理事	岡田 信義氏 マルキュー (株) 代表取締役社長	(新任)
常任理事	大竹 有司氏 グローブライド(株) 取締役	(新任)

引き続き、会計理事及び顧問の選任結果が次の通り発表され、満場異議なく原案通り可決承認された。

会計理事	酒井 誠一氏 (株)ティムコ 代表取締役社長	(再任)
会計理事	塩澤 直人氏 (株)天龍 代表取締役社長	(新任)
顧問	小島 忠雄氏 グローブライド(株) 名誉会長	(再任)
顧問	藤原 鉄弥氏 (株)フジワラ 代表取締役	(新任)

第5号議案 平成30年度常勤役員の報酬に関する件、平成30年度常勤役員の報酬総額の説明があり、満場異議なく可決承認した。

第6号議案 特定資産取崩に関する件、特定資産取崩に関する件の説明があり、満場異議なく可決承認した。

<報告事項>

1. 平成29年度公益目的支出計画実施報告書に関する件
2. 平成29年度公益目的支出計画実施報告書監査報告に関する件
3. 平成30年度事業計画に関する件
4. 平成30年度収支予算に関する件
5. 委員会活動報告に関する件

第23回理事会開催報告

去る、平成30年5月25日（金）に、日本フィッシング会館8階会議室において第23回理事会が開催されましたので概要をご報告いたします。

〈議案審議〉

- 第1号議案 平成29年度事業報告に関する件、事務局より、一般概況、事業の実施状況、庶務事項、会議総括表、及び平成29年度事業報告の附属明細書について報告があり、満場異議なく可決承認された。
- 第2号議案 平成29年度決算報告に関する件、事務局より、貸借対照表、正味財産増減計算書、正味財産増減計算書内訳表、財務諸表に対する注記、平成29年度貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書について報告があり、満場異議なく可決承認された。
- 第3号議案 平成29年度監査報告に関する件、林隆雄監事より、平成30年5月7日に実施した平成29年度決算監査の方法、内容及び監査結果について報告があり、満場異議なく可決承認された。
- 第4号議案 平成29年度公益目的支出計画実施報告に関する件、事務局より、実施事業の概略と、実施状況について報告があり、満場異議なく可決承認された。
- 第5号議案 平成29年度公益目的支出計画実施報告書監査報告に関する件、林隆雄監事より、平成29年度決算監査において公益目的支出計画実施報告書の監査方法、内容及び監査結果について報告があり、満場異議なく可決承認した。
- 第6号議案 会員代表者変更及び入・退会会員に関する件、事務局より、会員代表者変更届が2件、退会届が1件提出され受理したとの報告があり、満場異議なく可決承認された。
- 第7号議案 平成30年度常勤役員の報酬に関する件、事務局より、この議案を来る6月14日開催の第6回通常総会に上程する承認を得たいとの報告があり、満場異議なく可決承認した。
- 第8号議案 次期役員選考に関する件、事務局より、役員選考委員会で選考作業を行ってきた推薦（案）を6月14日開催の第6回通常総会に上程する承認を得たいとの報告があり、満場異議なく可決承認した。
- 第9号議案 第6回通常総会審議事項及び報告事項に関する件、事務局より説明があり、満場異議なく可決承認した。
- 第10号議案 その他報告承認事項

(1) 委員会等活動報告に関する件、各委員長より報告があり異議なく承認されました。

①LOVE BLUE委員会

社会貢献事業として進めるLOVE BLUE事業の各地での進捗、特に漁業者や行政並びに市民団体との信頼関係の醸成の状況と事業開始より5年目となり、社会貢献事業として理解されつつある段階まで来ていることを踏まえ、引き続き丁寧に全国各地へ理解の輪を広げ、事業実施箇所が行き届くように進めたい。

ア) 参加企業数 250社

イ) 環境・美化マークシール販売収入及び同マーク商標使用料収入

ウ) 海外商標取得状況についてインドネシアを残すのみとなっている

エ) 平成29年度収支報告について

オ) 平成30年度事業計画

-1) 水中クリーンアップ事業

-2) 地球環境基金企業協働プロジェクト LOVE BLUE助成

-3) 専門機関と連携した放流

-4) 水産庁後援 内水面の釣り場拡大事業（ワカサギ）

-5) その他

②JAF実行委員会

JAFでは、引き続き開催理念を掲げ、JAFを通じて釣りの社会的地位の向上や、釣り業界の最先端技術の紹介等を行っていききたい。

ア) 出展案内の送付は6月上旬を予定

イ) ジャパンフィッシングショー2018実施報告

ウ) ジャパンフィッシングショー2019「出展のご案内」について

- ・2018年に実施した施策を継続し定着していくことが重要。
- ・JAFはビジネスチャンスのあることのアピール。
- ・出展しやすい形態を引き続き模索し、展示会支援補助金等の紹介を記載。
- ・会員企業への出展アプローチを積極的におこなう。
- ・入場者数は、43,000人を目指す。

③規格・安全委員会

ライフジャケット安全・啓発ワーキンググループの取組のおかげで、当工業会の全国団体としての社会的地位が向上してきている報告があった。

④市場調査委員会

次回委員会の開催は9月である旨の報告があった。

⑤JAF動員特別委員会

JAF動員特別委員会は、2018年のJAFの入場者数が増加したことを受け、動員計画については、「JAF実行委員会 広報・動員計画ワーキンググループ」へ、釣りの市場創造へ向けての釣りのミライ会議については「釣りのミライプロジェクト」へと発展的拡大する報告があった。

(2) 企画プロジェクト活動報告に関する件

企画プロジェクトでは、これまで「釣りの外側」にいる人たちに向けて「あした、釣り行こ！通信」を中心に、取組を進めてきた。この5年で獲得した5万いいねをベースに、これまでの20代～30代女性を中心としターゲットにファミリーを加えながら、釣りに親和性のある関係メディアとの連携を進め、より多くの方々へ釣りの情報発信を進めていけるよう検討を行っている報告があった。

(3) (一社) 日本釣用品工業会名義使用許諾に関する件、事務局より、一件受理している報告があり、満場一致で承認された。

(4) その他報告承認事項、事務局より、下記の通り説明があり満場一致で承認を受けた。

①役員辞任について

②新委員会（案）について



第23回理事会の様子

臨時理事会 開催報告

去る、平成30年6月14日（木）に、日本フィッシング会館7階会議室において臨時理事会が開催されましたのでご報告いたします。

第1号議案 平成30・31年度会長、副会長、専務理事、常任理事、会計理事の選任に関する件、定款の規定に則り審議の結果、満場異議なく可決承認された。

第2号議案 顧問選任に関する件、定款の規定に則り審議の結果、満場異議なく可決承認された。

第3号議案 平成30・31年度委員会組織及び委員長、委員選任に関する件、委員会運営規則に則り審議の結果、以下のとおり承認されました。

《委員会組織及び委員長》

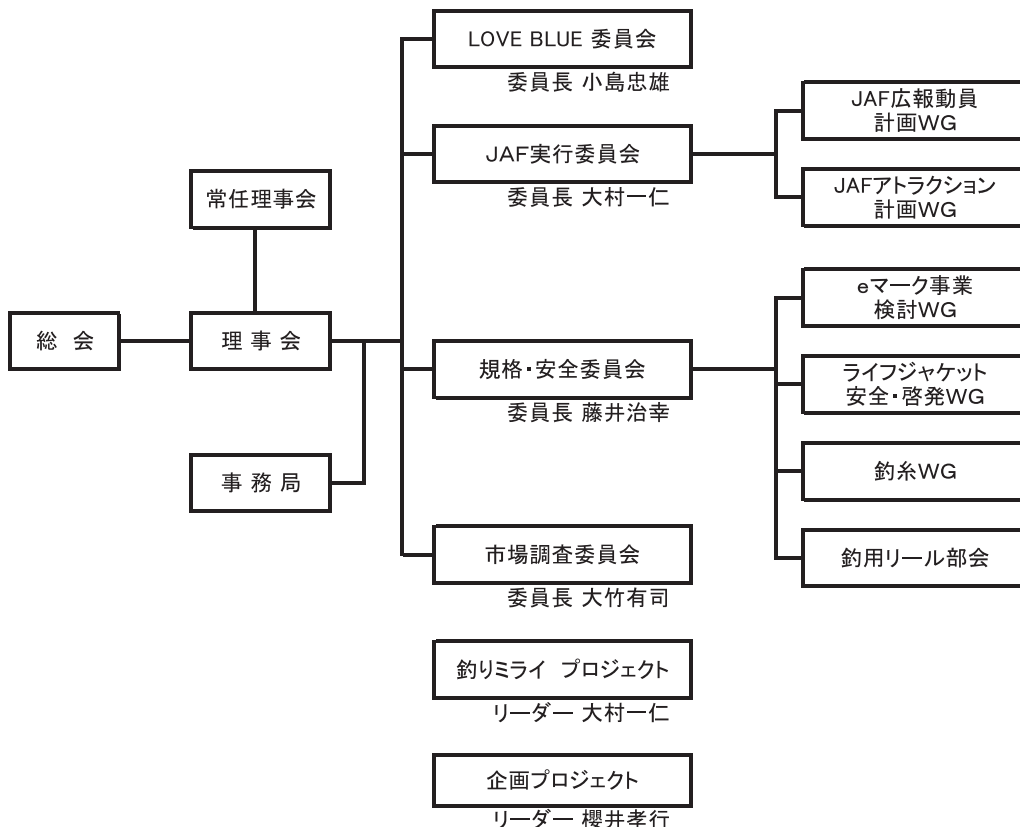
(1) LOVE BLUE委員会	小島忠雄顧問	(再任)
(2) JAF実行委員会	大村一仁副会長	(再任)
(3) 規格・安全委員会	藤井治幸常任理事	(再任)
(4) 市場調査委員会	大竹有司常任理事	(新任)
(5) 釣りミライプロジェクト	大村一仁副会長	(新任)
(6) 企画プロジェクト	櫻井孝行常任理事	(再任)

【報告事項】

- (1) 平成30年度理事会開催日程の確認
- (2) その他
 - ①理事就任承諾書について
 - ②（一社）日本釣用品工業会名義使用承諾に関する件
 - ③会員代表者変更及び入・退会会員に関する件。

平成30・31年度 組織図

平成30年6月14日開催臨時理事会にて、平成30・31年度各委員会・WG等の委員長が以下のように選任されました。引き続き、委員会・ワーキンググループ（WG）等を中心に、積極的に事業の推進を図ります。



注)ワーキンググループ(WG)は平成30年4月1日現在設置されているものであり、固定されたものではありません。
注)プロジェクトは、会長の諮問機関です。



～ 出展社募集始まる～

来る、平成31年1月18日（金）より1月20日（日）までの3日間、パシフィコ横浜（神奈川県横浜市西区みなとみらい）展示ホールにおいて、ジャパンフィッシングショー2019 in YOKOHAMAを開催いたします。

平成30年1月19日から1月21日の3日間パシフィコ横浜にて開催いたしましたジャパンフィッシングショー2018は、新たな開催理念のもと様々な施策をおこなった結果、総入場者数は対前年比107.4%と3年連続で増加し、熱心な多くの釣りファンにご来場いただくことができました。“ディープな魅力、ライブな感動”をテーマに取り組み、ひと、もの、こと、を通した釣りの世界観を、其々の興味に応じて楽しんでいただく事ができ、十分ご満足していただけたものと考えております。

そして、横浜開催となり13回目を迎える今回は、新製品をはじめ世界が認める最新技術と品質を国内外にアピールしていくと同時に、“釣り文化”の創造を図り、「広く」そして「深く」釣りビジネスの一層の発展と拡大につながる取り組みを続けていきたいと考えております。また、業界の様々な取り組み等を紹介しながら、釣り人の安全・安心、水辺環境保全の向上を目指し、「釣りの祭典」にふさわしい規模と開催企画創りに努めて開催致します。

ご出展をご検討されている皆様におかれましては、是非「ジャパンフィッシングショー」の主旨にご賛同いただき、積極的なご支援、ご出展を心からお願い申し上げます。

(1) 開催概要

名称：ジャパン フィッシングショー 2019 -in YOKOHAMA-

会 期：平成31年1月18日（金）～20日（日）

開場時間：1月18日（金） 9:00～13:00 ビジネスタイム

13:00～18:00 一般公開（オープニングセレモニーを9:15～9:45に開催）

1月19日（土） 9:00～17:00 一般公開

1月20日（日） 9:00～17:00 一般公開

主 催：一般社団法人日本釣用品工業会

後 援：経済産業省・神奈川県・横浜市・(公財)日本釣振興会・全国釣竿公正取引協議会（いずれも予定）

協 力：横浜コンベンション・ビューロー（予定）

会 場：パシフィコ横浜 展示ホール

出展規模：172社・団体、693小間（前回実績）

来場者数：41,501人（前回実績）

入場料金：当日1,300円／前売1,100円

ペアチケット前売2,100円（EMTG電子チケットのみでの販売）

※高校生以下無料（高校生は学生証をご提示ください）

※障害者手帳をご提示いただいた方とその介護者（1名）は無料です



～ 出展募集説明会開催報告～

平成30年7月6日（金）日本フィッシング会館8階にて、ジャパンフィッシングショー2019 -in YOKOHAMA- 「出展募集説明会」及び意見交換会を開催し、出展をご検討いただいている企業・団体様（42社55名）へ向けて、開催理念、開催概要、開催企画等の説明をおこないました。その後の意見交換会では、新規出展を検討載っている企業様などから貴重なご意見を多数頂くことができ大変有意義な説明会となりました。引き続き、頂いたご意見をできる限り反映していく形で、「ジャパンフィッシングショー」の構成を図っていきたいと考えております。



出展募集説明会の様子



意見交換会の様子

引き続き、頂いたご意見をできる限り反映していく形で、「ジャパンフィッシングショー」の構成を図っていきたいと考えております。

LOVE BLUE 委員会からのお知らせ

今年度も、会員の皆様、参加企業の皆様のご理解とご協力のもと、つり環境ビジョンコンセプトに基づくLOVE BLUE事業は、優先三事業（水辺をキレイに、サカナを守ろう、フィールドを広げよう）を推進してまいります。何とぞよろしくお願ひ申し上げます。

環境省主催 エコライフ・フェア2018に出展

LOVE BLUE事業では、ご来場の皆様へのLOVE BLUE事業のPRや、環境省をはじめ、地球環境保全に積極的に取り組む環境NPO・NGO、また、社会貢献の一環で環境保全活動を進める企業等と連携することなどを目的に、毎年エコライフ・フェアに出展しています。



写真中央：渡嘉敷奈緒美 環境副大臣



写真左：伊藤忠彦 環境副大臣
写真右：小島忠雄 LOVE BLUE委員長

プロダイバー水中クリーンアップ

4月～6月までの実績

4/3～4/7	5日間	千葉県南房総市 乙浜漁港
4/10～4/14	5日間	千葉県南房総市 白間津漁港
4/17～4/21	5日間	神奈川県平塚市 平塚漁港 本港
4/24～4/28	5日間	神奈川県大磯町 大磯港
5/9～5/12	4日間	石川県小松市 安宅漁港
5/15～5/19	5日間	福井県坂井市 崎漁港
5/22～5/26	5日間	京都府宮津市 宮津港 漁師地区
6/2～6/4	3日間	沖縄県名護市 名護漁港
6/12～6/16	5日間	富山県黒部市 黒部漁港
6/19～6/23	5日間	山形県鶴岡市 由良漁港
6/26～6/30	5日間	茨城県牛久市 牛久沼

合計 8府県 56日間実施



写真：千葉県南房総市 白間津漁港



写真：山形県鶴岡市 由良漁港

沖縄クリーンコーストネットワーク (OCCN) 主催 まるごと沖縄クリーンビーチ2018と連携

6月2日から4日までの3日間、沖縄県名護市名護漁港で実施した水中クリーンアップ活動は、OCCN（第11管区海上保安本部 事務局）が主催する、沖縄県下で毎年実施されている「まるごと沖縄クリーンビーチ2018」と連携して行われました。



写真：開会式集合写真



写真：名護漁港

地球環境基金企業協働プロジェクト LOVE BLUE助成

LOVE BLUE助成 内定団体説明会・個別面談 開催

今年度も、地球環境基金と連携しながら、LOVE BLUE事業と水辺の環境保全への思いを共有する12団体を助成いたします。特に新規で助成が実施される6団体には、地球環境基金本部の川崎市にて個別面談会が実施され、LOVE BLUE助成に込められた釣り界の想いや、Japan Fishing Showメインステージでの活動報告の参加等が改めて地球環境基金事務局より新規LOVE BLUE助成団体の方々へ説明がありました。



写真：4/17地球環境基金（川崎市）説明会の様子



写真：4/26特定非営利活動法人美ら海振興会個別面談会の様子

助成団体の活動 熊本県「次世代のためのがんばろ会」

今年度新規助成団体の「次世代のためにがんばろ会」は、LOVE BLUE助成をご活用頂きながら、熊本県球磨川河口のラムサール条約登録を目指し、八代海河川の河口付近の清掃活動や干潟保全を行っています。LOVE BLUE事務局は、第14回八代海 河川・浜辺大そうじ大会（同県八代市金剛海岸）の活動を現地取材。開催日である6月16日（土）は、学校、行政、企業、団体等450人を超える参加者が、河川・干潟の清掃を行いながら、回収ゴミの分別体験、球磨川河口の生き物学習会などを体験いたしました。当日の状況はLOVE BLUE公式Facebookや次世代のためにがんばろ会HP（検索 [がんばろ会](#)）でご覧いただけますので是非ご覧ください。



写真：第14回八代海 河川・浜辺大そうじ大会参加者全体写真



写真：ゴミの分別体験の様子



写真：日本野鳥の会の協力による野鳥観察会の様子

専門機関と連携した放流

今年度より、釣り人の皆様に喜んでいただける専門機関と連携した放流事業の全国展開がスタートいたしました。（公財）かごしま豊かな海づくり協会によるマダイ10.9万尾・（公社）青森県栽培振興協会によるヒラメ16万尾・（公財）神奈川県栽培漁業協会によるマダイ10万尾の放流を実施いたします。この他、（公財）山形県水産振興協会によるクロダイ放流も予定しています。尚、青森県のヒラメ放流の一部は（公財）日本釣振興会が取り組む、防波堤開放事業の試験開放日（9/16）イベント会場にて放流を行います。



写真：（公財）かごしま豊かな海づくり協会 マダイ育成施設



（公社）青森県栽培振興協会 ヒラメ育成施設

水産庁後援 内水面釣り場拡大事業（ワカサギ）全国からの応募受付開始！

昨年度、モデル事業として、ワカサギ卵孵化施設 第一号（設置型）群馬県水産試験場（高崎市 鳴沢湖）、ワカサギ卵孵化施設 第二号（可搬型）長野県水産試験場（松本市 美鈴湖等）が設置され、各地域で稼働がスタートいたしました。全国的にワカサギ卵の調達に難しい中、安定したワカサギ釣り場や新たなワカサギ釣り場の創設に向けた取り組みが進められています。

また、今年度は、水産庁後援事業として、全国からの応募受付（期間5/15～6/29）を開始いたしました。応募要領は水産庁から各都道府県担当部局、全国内水面漁業協同組合連合会から各都道府県内水面漁業協同組合等、さらに、中央水産研究所内水面センターから各都道府県水産試験場へ配布・周知されています。応募受付後、関係機関・関係団体と連携しながら、当工業会が厳正なる審査の上、9月末までに、ワカサギ卵孵化施設等の支援先を決定して参ります。



写真：群馬県水産試験場による鳴沢湖孵化施設の稼働状況



写真：長野県水産試験場による美鈴湖孵化施設の稼働状況

会員向け初回無料法律相談の実施

会員の皆様へ、初回無料にて法律相談をご利用頂けるサービスの提供を今年度も継続いたします。初回無料法律相談の詳細は、別添資料をご覧ください。

日本フィッシング会館長期設備修繕計画 ～今年度の修繕計画は予定通り終了しました～

平成30年度に計画しておりました屋上・ベランダ防水工事は予定通り終了いたしました。皆様にはご不便をお掛けいたしましたがお詫言とご協力いただき有難うございました。

I. 防水工事

* 工事内容：屋上及び各階ベランダ防水工事

* 実施日：平成30年4月28日（土）～

平成30年5月17日（木）



屋上床下地補修施工完了



ベランダ防水工事

役員を退任された方々のご紹介

藤原鉄弥氏 (株)フジワラ 代表取締役

在任期間：24年

池田康彦氏 (株)サンライン 代表取締役会長

在任期間：8年

森川良治氏 グローブライド(株) 顧問

在任期間：2年



森川良治氏、島野会長、藤原鉄弥氏（左から）

会員動向

※第23回理事会および臨時理事会で退会が承認されました

◆オフト株式会社 代表者：若山純典氏
〒577-0063 大阪府東大阪市川俣3-1-43
Tel06-6789-7081 Fax06-6789-7088

◆株式会社ウインインコーポレーテッド、ジャパン 代表者：タ・ビーン・ファン氏
〒260-0044 千葉県千葉市中央区松波1-14-14 エムアイビル201
Tel043-215-7783 Fax043-215-7889

※会員企業新代表者就任のお知らせ

◆株式会社キサカの代表取締役に久保木成氏が就任されました。
◆東レ・モノフィラメント株式会社の取締役に笹川光一氏が就任されました。



事務局だより

■平成30年7月豪雨により、お亡くなりになられた方々ならびにそのご家族の方々に心よりお悔やみを申し上げますとともに、被災された全ての皆様にお見舞いを申し上げます。皆様の安全と、一刻も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

■過酷な暑さが続いており、既に40℃以上の高温に見舞われている地域もありますが、皆様におかれましてはご自愛の程お願いいたします。

■夏季休暇のお知らせ：当工業会では、8月13日（月）から15日（水）を夏季休暇とさせていただきます。ご不便をお掛けいたしますがよろしくお願いたします。

JAFTMA
JAPAN FISHING TACKLE MANUFACTURERS ASSOCIATION

一般社団法人
日本釣用品工業会

〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-22-8 日本フィッシング会館5F
TEL 03 (3555) 0101 (代表) FAX 03 (5542) 2929 <http://www.jaftma.or.jp/>